

平成 24 年度 決算 報告 書¹

目 次

I 平成 24 年度決算の概要について	2
1 資金収支計算書の状況	2
1) 事業活動別収支計算書の状況	2
2) 資金収支計算書 科目別の状況	2
2 消費収支計算書の状況	5
3 貸借対照表の状況	5
4 収益事業決算の状況	7
5 今後の財政上の課題	7
II 消費収支計算書・貸借対照表の 5 年間推移（平成 20 年度～平成 24 年度）	8
1 消費収支の推移	8
2 貸借対照表の推移	8
III 別添資料	9
1 事業活動別収支計算書	9
2 資金収支計算書	11
3 消費収支計算書	12
4 貸借対照表	12
5 収益事業計算書総括表	13
6 部門別消費収支計算書	14
7 消費収支・貸借対照表の推移表	15
8 図表	16

¹ 文中の「予算」は平成 24 年度補正予算を示す。

I 平成 24 年度決算の概要について

平成 24 年度決算の概要を説明するにあたり、以下の計算書類等を添付しました。

- (1) 資金収支計算書
- (2) 消費収支計算書
- (3) 貸借対照表

1 資金収支計算書の状況

1) 事業活動別収支計算書の状況 (P.9-10)

資金収支計算書は企業会計におけるキャッシュ・フロー計算書に準ずるもので、学園が教育研究諸活動を行うことにより生じる全ての資金収支の内容を示しています。学校法人の資金収支計算では、現金預金に前受金、未収入金、未払金、前払金を加えたものを資金として捉えています。よって個々の収入金額、支出金額は必ずしも企業会計におけるキャッシュ・フローとは一致しません。

そこで、資金収支計算書の要素をそれぞれ事業活動別に「A (教育研究活動)」「B (施設等整備活動)」「C (財務活動)」の3つの活動区分に分類し、キャッシュ・フロー計算書に準じて組み替えて概要を説明します。

【事業別活動収支の状況】

A (教育研究活動) の区分は、学園の本業である教育研究活動の経常的収支がどのくらいキャッシュ・フローを生んでいるのかを、B (施設等整備活動) の区分は施設・設備関係の収支状況を、C (財務活動) の区分は財務諸活動の状況を表しています。

A の教育研究活動区分で 12 億 885 万円 (a) のプラスのキャッシュ・フローが生じ、これを B の施設整備投資 (30 億 6,803 万円 (b) のマイナスのキャッシュ・フロー) に回した結果、合計で 18 億 5,917 万円 (a+b) のマイナスのキャッシュ・フローとなります。これを C の財務活動において、長期借入金収入や引当特定資産からの繰入収入によって手当てしています。結果、次年度繰越支払資金は、これらの事業活動をとおして前年度繰越支払資金 50 億 6,616 万円に対し 1 億 8,052 万円増加の 52 億 4,668 万円となりました。

A の部分で十分なプラスのキャッシュ・フローが生じなければ、施設設備への投資や借入金返済等が困難な状況になり、過去の運用資産の蓄積を取り崩さざるを得ません。当年度は、B の部分で新大学・短期大学棟 (渋谷) 建設工事に伴い施設関係支出が 28 億 4,661 万円発生し、その資金手当てとして C の部分から 28 億 3,771 万円捻出しています。

なお、教育研究・管理経費ならびに施設・設備支出の事業費目的別内訳は P.10 のとおりです。各事業活動の内容は「平成 24 年度事業報告書 II 事業の概要」をご覧ください。

2) 資金収支計算書 科目別の状況 (P.11)

形態科目別の詳細は以下のとおりです。

【収入の部の主なもの】

1 学生生徒等納付金収入 62 億 1,911 万円 (予算比 1,447 万円減)

学生生徒等納付金収入は 62 億 1,911 万円で、期中の学生・生徒数は 6,065 名 (平成 24 年 5 月 1 日現在) です。

2 手数料収入 1 億 8,673 万円 (予算比 2,995 万円増)

手数料収入のうち、「入学検定料収入」は 1 億 7,707 万円で、志願者総数は 7,694 人 (大学院 13 人、大学 5,557 人、短期大学 650 人、中学校 1,474 人) です。

3 寄付金収入 1 億 1,422 万円 (予算比 1,947 万円減)

特別寄付金収入 1 億 1,222 万円 (予算比 1,947 万円減)

【内訳】

創立 120 周年記念 1 期整備計画	4,508 万円
施設設備拡充資金	2,775 万円
奨学基金拡充事業	600 万円
教職員奨学資金	398 万円
研究寄付金	200 万円
その他各種寄付金	2,741 万円

合計 1 億 1,222 万円

一般寄付金収入 200 万円 (予算同額)

4 補助金収入 9 億 9,353 万円 (予算比 569 万円増)

国庫補助金収入 4 億 1,163 万円 (予算比 1,130 万円増)

【内訳】

私大等経常費補助金	4 億 651 万円
私学施設高度化推進事業費補助金	512 万円

合計 4 億 1,163 万円

地方公共団体補助金収入 5 億 8,189 万円 (予算比 569 万円)

減)

[内訳]

私立学校経常費補助金 5億5,077万円

私立学校防災用品緊急整備費助成金 1,654万円

その他各種補助 1,458万円

合計 5億8,189万円

5 資産運用収入9,130万円(予算比370万円増)

第3号基本基金運用収入 1,096万円(予算比15万円減)

各種奨学基金、教育研究基金および留学生基金等の基金運用収入です。

受取利息・配当金収入 4,688万円(予算比70万円減)

預金、有価証券および引当特定資産等の運用による受取利息および配当金です。

施設設備利用料収入 3,344万円(予算比456万円増)

土地・家屋等の賃貸料、生涯学習センター会議室等の利用料です。

6 事業収入1億1,719万円(予算比411万円増)

補助活動収入6,883万円(予算比394万円増)

学生会館、国際交流会館等寮費および仙石原、軽井沢実習所利用料収入などです。

収益事業収入450万円(予算比110万円減)

収益事業(保険代理業)から学校会計への繰入額です。

受託事業収入30万円(予算同額)

公共団体、民間企業等より受け入れた受託研究収入です。

公開講座収入3,070万円(予算比144万円減)

生涯学習センター受講料、リカレントプログラム受講料です。

課外講座収入1,285万円(予算比270万円増)

茶道収入、学生支援講座収入、検定試験等受講料です。

7 雑収入2億687万円(予算比762万円増)

退職金財団等交付金収入1億9,214万円(予算比279万円増)

私立大学退職金財団、東京都私学財団からの平成24年度退職者に対する交付額です。

その他の雑収入1,472万円(予算比482万円増)

科学研究費間接経費、集団給食試食料、中高制服販売手数料等が主なものです。

8 借入金等収入10億円(予算同額)

長期借入金収入10億円(予算同額)

新大学・短期大学棟(渋谷)建設資金として私立学校振興・共済事業団からの長期借入(期間20年)です。

9 前受金収入13億1,593万円(予算比2億5,145万円増)

当期末に入学手続きをした平成25年度新入生の納付金が多なものです。

10 その他の収入38億9,941万円(予算2,066万円減)

保険手当引当特定資産からの繰入収入257万円(予算比17万円増)

退職附加金の支払に充てるため、引当特定資産から繰り入れたものです。

施設設備維持引当特定資産からの繰入収入5億5,675万円(予算同額)

新大学・短期大学棟(渋谷)の建設資金等の支払に充てるため、引当特定資産から繰り入れたものです。

学部学科改革整備資金引当特定資産からの繰入収入12億円(予算同額)

新大学・短期大学棟(渋谷)の建設資金等の支払に充てるため、引当特定資産から繰り入れたものです。

教育研究引当特定資産からの繰入収入95万円(予算比144万円減)

教育研究振興資金等の支払に充てるため、引当特定資産から繰り入れたものです。

奨学貸付引当特定資産からの繰入収入776万円(予算比346万円減)

一般貸付奨学金ならびに緊急貸付奨学金の支払に充てるため、引当特定資産から繰り入れたものです。

奨学引当特定資産からの繰入収入2,317万円(予算比960万円減)

下田奨学金、実践女子学園奨学金および中山和代留学生奨学金の支払のため、引当特定資産から繰り入れたものです。

前期末未収入金収入1億5,120万円(予算同額)

前期末において未収入金となった私立大学退職金財団等の交付金収入、私立学校施設設備高度化推進補助金収入等の当期収入金額です。

貸付金回収収入1,201万円(予算比151万円減)

一般貸付奨学金、緊急貸付奨学金貸与者の当期回収額です。

11 資金収入調整勘定13億9,720万円(予算比1,482万円減)

資金収入調整勘定は、前記各収入のうち、当期に実際の資金の受け入れがなかったものが13億9,720万円であることを示す控除科目です。

期末未収入金 1 億 7,452 万円 (予算比 1,482 万円減)

私立大学退職金財団等の交付金、私立学校施設設備高度化推進補助金などの未収入分の控除額です。

前期末前受金 12 億 2,268 万円 (予算同額)

前期末に受け入れた当期分の学生生徒等納付金、寄付金および寮費などの控除額です。

12 前年度繰越支払資金 50 億 6,616 万円 (予算同額)

前期末から当期に繰り越した支払資金の額です。

【支出の部の主なもの】

1 人件費支出 47 億 7,686 万円 (予算比 506 万円増)

教員人件費支出 30 億 7,325 万円 (予算比 1,041 万円減)

職員人件費支出 13 億 5,757 万円 (予算比 654 万円増)

役員報酬支出 5,760 万円 (予算比 3 万円増)

退職金支出 2 億 8,844 万円 (予算比 889 万円増)

人件費が予算比増となったのは、予算補正後に予定外の退職が発生したことによるものです。

2 教育研究経費支出 13 億 686 万円 (予算比 6,186 万円減)

大学院・学部・学科・研究所・高等学校・中学校・図書館・国際交流センター等教育研究部門の諸経費です。

3 管理経費支出 4 億 9,714 万円 (予算比 6,504 万円増)

教育研究経費支出に計上されていない部門の諸経費です。

4 借入金等利息支出 2,644 万円 (予算同額)

日本私立学校振興・共済事業団からの借入金に対する支払利息です。

5 借入金等返済支出 1 億 3,887 万円 (予算同額)

日本私立学校振興・共済事業団からの借入金で、創立 100 周年事業大学校舎建設、渋谷校舎改築整備事業資金として借り入れたものです。

6 施設関係支出 28 億 4,661 万円 (予算比 2,117 万円減)

建物支出 6,684 万円 (予算比 2,238 万円減)

主なものは、大学第 7 館健康栄養専攻研究室棟整備などによるものです。

構築物支出 1,695 万円 (予算比 120 万円増)

創立 120 周年整備事業の一環として実施された渋谷校地の旧桜会会館跡地整備工事などによるものです。

建設仮勘定支出 27 億 6,280 万円 (予算同額)

創立 120 周年整備事業のうち、新大学・短期大学棟 (渋谷) の建設に係るものです。

7 設備関係支出 2 億 788 万円 (予算比 3,584 万円減)

教育研究用機器備品支出 1 億 530 万円 (予算比 1,446 万円減)

学部・学科・高等学校・中学校の各教育研究部門、学生サービス部門に係る備品購入費用です。

主なものは、大短図書館システム機器、超遠心装置、仮想サーバーなどです。

その他の機器備品支出 1,342 万円 (予算比 3,851 万円減)

図書支出 5,628 万円 (予算比 1,573 万円減)

ソフトウェア支出 3,287 万円 (予算比 3,287 万円増)

8 資産運用支出 6 億 5,104 万円 (予算比 196 万円増)

有価証券購入支出 3 億円 (予算同額)

長期有価証券購入額 3 億円です。

教育研究引当特定資産への繰入支出 215 万円 (予算同額)

教育研究振興基金、蓼沼教育研究基金等の運用による受取利息を引当特定資産に繰り入れたものです。

奨学貸付引当特定資産への繰入支出 1,504 万円 (予算比 148 万円減)

奨学貸付引当特定資産の運用による受取利息、大学・短期大学後援会からの指定寄付金、および返還分を引当特定資産に繰り入れたものです。

奨学引当特定資産への繰入支出 6,334 万円 (予算比 387 万円増)

下田奨学基金、実践女子学園奨学基金および戸野原須賀子奨学引当特定資産等の運用による受取利息を引当特定資産に繰り入れたものです。

学部学科改革整備資金引当特定資産への繰入支出 2 億 5,000 万円 (予算同額)

創立 120 周年整備事業資金に充てるため、第 2 号基本基金引当資産に繰り入れたものです。

第 3 号基本基金引当資産への繰入支出 2,000 万円 (予算同額)

実践女子学園奨学基金の拡充のため、基金への指定寄付を含め引当資産に繰り入れたものです。

9 その他の支出 22 億 2,968 万円 (予算比 5,765 万円減)

貸付金支払支出 776 万円 (予算比 346 万円減)

大学・短期大学学生に対する学内貸付奨学金ならびに緊急貸付奨学金です。

10 予備費

11 資金支出調整勘定 1 億 1,482 万円 (予算比 444 万円減)

資金支出調整勘定は、前記各支出のうち当期に資金支払の無かったものが 1 億 1,482 万円であることを示す控除科

目です。

期末未払金 6,268 万円 (予算比 444 万円減)

私立大学退職金財団等の掛金、私立学校振興・共済事業団掛金、長期リース未払分等の控除額です。

前期末前払金 5,214 万円 (予算同額)

学園所有建物等火災保険料、通勤交通費、大学・短期大学図書館洋雑誌購入費用等の前年度支出分控除額です。

12 次年度繰越支払資金 52 億 4,668 万円 (予算比 5 億 4,286 万円増)

平成 25 年度へ繰り越した支払資金の額です。収入の部の「前年度繰越支払資金」を 1 億 8,051 万円上回りました。これは当期において「現金預金」(貸借対照表)がそれだけ増加したことを意味しています。

2 消費収支計算書の状況 (P. 12)

消費収支計算書は、当該年度に帰属する収入から基本金として計上した金額を控除した消費収入と、人件費や教育研究経費などの消費支出を対比し、その均衡状態を示すとともに学園経営状況を明らかにするものです。企業会計の損益計算書に近いものですが、損益計算書では計上対象とならない資本的支出が消費収支計算書では基本金組入額として計上されている点が異なります。なお、ここでは資金収支計算書で説明したものは省略します。

【消費収入の部の主なもの】

1 現物寄付金 1 億 3,675 万円 (予算比 725 万円増)

羽山家より受け入れた理想科学工業(株)株式、科学研究費補助金等で取得した機器備品、その他に個人から受贈した物品・図書等の評価額です。

2 基本金組入額 13 億 4,673 万円 (予算比 1 億 3,258 万円増)

[内訳]

第 1 号基本金組入 9 億 4,723 万円

第 2 号基本金組入 2 億 5,000 万円

第 3 号基本金組入 1 億 4,950 万円

合 計 13 億 4,673 万円

第 1 号基本金組入額は、校地・校舎・構築物・機器備品・図書等の当年度取得額および過年度において資産取得に充てた借入金の当期分元金返済額、リース未払金の当期分支払額等です。

第 2 号基本金組入額は、学部学科改革(創立 120 周年)

整備資金に充当するための組入額です。

第 3 号基本金組入額は、実践女子学園奨学基金、および羽山昇・昭子奨学基金への積み立てのための組入額です。

【消費支出の部の主なもの】

1 人件費 48 億 1,133 万円 (予算比 288 万円減)

教員人件費 30 億 7,325 万円 (予算比 1,041 万円減)

職員人件費 13 億 5,757 万円 (予算比 654 万円増)

役員報酬 5,760 万円 (予算比 3 万円増)

退職給与引当金繰入額 3 億 2,290 万円 (94 万円増)

合 計 48 億 1,133 万円

教員人件費、職員人件費および役員報酬は資金支出の決算額と同額です。退職給与引当金繰入額は、当期末における「退職給与引当金」(貸借対照表)を計算した結果による繰入額です。

2 減価償却額 7 億 2,225 万円 (予算比 5,485 万円増)

教育研究・管理用の建物・構築物・機器備品に係る当期の減価償却額です。

[内訳]

教育研究経費分 6 億 6,652 万円 (予算比 5,013 万円増)

管理経費分 5,573 万円 (予算比 472 万円増)

合 計 7 億 2,225 万円

3 資産処分差額 4,428 万円 (予算比 1,428 万円増)

大学第 7 館健康栄養専攻研究室整備に係る既存設備等の除却に伴う処分差額などです。

4 当年度消費支出超過額 6 億 7,868 万円

消費収入が 67 億 1,898 万円であるのに対して、消費支出は 73 億 9,767 万円、消費支出が消費収入を 6 億 7,868 万円上回りました。この結果、前期末の繰越消費支出超過額 1 億 9,557 万円は、当期末で 8 億 7,425 万円に増加しました。

3 貸借対照表の状況 (P. 12)

貸借対照表は、当期末時点での財政状態を表わした計算書で、学園の資産と負債・基本金・消費収支差額の状態を示しています。企業会計と異なり学校会計においては資本の概念が無いため、基本金として組み入れている金額と当期末までの消費収支計算の結果である消費収支差額累計が、貸借対照表の貸方に計上されていることが大きな特徴となっています。

【資産の部】

資産総額は396億4,981万円で、その内訳は有形固定資産207億6,023万円、その他の固定資産134億927万円および流動資産54億8,031万円となりました。新大学・短期大学棟（渋谷）建設工事により有形固定資産が22億6,727万円増加し、その支払に充当するために取り崩した施設設備維持引当特定資産が5億5,672万円、学部学科改革整備資金引当特定資産が9億5,000万円減少しました。

(1) ソフトウェア2,793万円（前年比2,793万円増）

人事管理システム、出退勤管理システム、財務システムなどのソフトウェアです。

(2) 有価証券9億2,004万円（前年比3億円増）

長期有価証券および学園の子会社である株式会社実践権企画への出資額です。

(3) 長期貸付金8,316万円（前年比454万円減）

大学・短期大学学生に対する一般奨学貸付金ならびに緊急奨学貸付金の残高です。

(4) 奨学貸付引当特定資産1億5,249万円（前年比728万円増）

大学・短期大学学生に対する一般奨学貸付金ならびに緊急奨学貸付金に充当する資金を引当資産化したものです。

(5) 奨学引当特定資産1億1,894万円（前年比4,017万円増）

〔内訳〕

下田奨学資金	378万円	(130万円減)
実践女子学園奨学資金	3,555万円	(27万円減)
中山和代留学生奨学資金	659万円	(23万円増)
戸野原須賀子奨学資金	5,505万円	(3,900万円増)
教職員奨学資金	1,796万円	(352万円増)
震災修学支援資金	0万円	(101万円減)

合 計 1億1,894万円

(6) 学部学科改革整備資金引当特定資産10億5,000万円（前年比9億5,000万円減）

学部学科改革整備資金を引当資産化したものです。

(7) 第3号基本基金引当資産9億2,950万円（前年比1億4,950万円増）

〔内訳〕

下田奨学基金	1億7,000万円
実践奨学基金	4億2,000万円（前年比2,000万円増）
中山留学生奨学基金	4,000万円
羽山奨学基金	1億2,950万円

蓼沼教育研究基金 2,000万円

教育研究振興基金1億5,000万円

合 計 9億2,950万円

(8) 未収入金1億7,452万円（前年比2,331万円増）

当期に計上した収入のうち、実際に入金が次年度以降に予定されているものです。

〔内訳〕

私立大学退職金財団交付金	9,030万円
東京都私学財団交付金	7,312万円
国庫補助金	918万円
施設設備利用料他	192万円

合 計 1億7,452万円

【負債の部】

負債総額は71億1,284万円となりました。その内訳は固定負債52億2,267万円、流動負債が18億9,016万円となっています。

(1) 借入金22億3,871万円（前年比8億6,113万円増）

日本私立学校振興・共済事業団

長期借入金 20億9,984万円

短期借入金 1億3,887万円

(2) 未払金3億4,575万円（前年比2億25万円減）

当期に計上した支出のうち、次年度以降に支払いが予定されているものです。

〔内訳〕

私立大学退職金財団掛金	2,552万円
東京都私学財団掛金	249万円
日本私立学校振興・共済事業団掛金	462万円
リース長期未払金他	3億1,312万円

合 計 3億4,575万円

(3) 前受金13億1,593万円（前年比9,325万円増）

〔内訳〕

学生生徒等納付金前受金	12億6,765万円
入学許可後寄付前受金	690万円
寮費前受金	3,271万円
その他前受金	867万円

合 計 13億1,593万円

【基本金の部】

基本金は334億1,123万円となっており、その内訳は校地・校舎・機器備品・図書など教育研究に必要な資産の自己

資金調達額を示す第1号基本金が308億380万円、創立120周年整備事業資金を留保するための第2号基本金が10億5,000万円、奨学基金・教育研究基金などの運用果実を教育研究経費に充てるための第3号基本金が9億2,950万円等となっています。

(1) 第1号基本金308億380万円(21億4,723万円増)

現在保有している土地・建物・構築物・機器備品・図書等の教育研究活動に必要な資産を自己資金で調達した総額を示しています。

(2) 第2号基本金10億5,000万円(9億5,000万円減)

将来取得する施設設備に充当するために先行組入れした資金の保有額で、学部学科改革整備事業へ充当するものです。

(3) 第3号基本金9億2,950万円(1億4,950万円増)

奨学基金、教育研究基金であり、その果実を教育研究のための経費に充当するものです。

(4) 第4号基本金6億2,793万円

【消費収支差額の部】

翌年度繰越消費支出超過額は、6億7,868万円の当年度支出超過によって、当期末は8億7,425万円となりました。

4 収益事業決算の状況 (P.13)

学園寄附行為第6条に基づく保険代理業に係る計算書類です。公益事業である学校運営遂行のため、主に学生総合補償制度保険により収益をあげ、学校会計に寄付することを掲げてその目的達成に努めています。

なお、収益事業会計の決算報告書の数値は千円未満を調整し、千円単位としています。

【損益計算書】

損害保険手数料の営業収入等4,438千円から印刷費等の営業費用1,162千円を控除した営業利益に、預金等の受取利息である営業外損益を加えた経常利益は3,278千円となりました。このうち、学校会計への寄付金2,500千円、法人税等充当金386千円を繰り入れ支出した結果、当期純利益は392千円となりました。

なお、学校会計への繰入金支出は、学校会計の事業収入の「収益事業収入」に計上されています。

また、前年度末の繰越利益剰余金8,625千円のうち、2,000千円を学校会計に繰り入れましたので、学校会計の収益事業

収入は上記寄付金と合わせ、4,500千円となっています。

【貸借対照表】

当期の資産合計は30,216千円で、負債合計は22,198千円、純資産合計は8,018千円となりました。純資産の部の出資金1,000千円は学校会計の貸借対照表上の「その他の固定資産：収益事業元入金」の金額と一致しています。

5 今後の財政上の課題

当期は、消費支出が消費収入を上回り消費支出超過となりました。今後も大学・短期大学改革をはじめとした学園の諸改革を実現するため、積極的な施設設備投資と2拠点化に伴う経常経費増が見込まれています。これにより、収支悪化と繰越消費支出超過額の累計額拡大が懸念されます。これを回避するためには、教職員数管理等による人件費抑制、業務効率化/平準化・事務組織改革などによる支出管理と、教学改革ならびに渋谷校地活用による学生生徒数確保と収益性改善など、財務の健全性維持に努めなければなりません。「繰越支払資金」や「引当特定資産」の保有状況を把握した上で理想的な保有額の目標設定を行い、資金計画ならびに設置認可に伴う財源確保の策定方針を確立・遂行する必要があります。

参考として、今年度の部門別消費収支計算書・比率表を添付しました(P.14)。学園改革の遂行には財務の健全性維持が欠かせないことから、各部門の事業内容・収支構造分析に基づいた対応策を順次講じていかなければなりません。

II 消費収支計算書・貸借対照表の5年間推移（平成20年度～平成24年度）

過去5年間の財務状況推移を確認する資料として、P.15以降に推移・比較表を添付しました（表ならびにグラフの金額については、百万円未満を調整し百万円単位としています）。

1 消費収支の推移

（P.15「消費収支の推移表」、P.16図表参照）

平成24年度は、6億7,900万円の消費支出超過となりました。前年度が2,900万円の消費支出超過でありましたので、6億5,000万円の収支悪化となりました。

5年間の推移では、帰属収入について平成20年度以降80億円台前半を推移してきましたが、当年度は80億6,600万円と減少しました。

2 貸借対照表の推移

（P.15「貸借対照表の推移表」、P.17-18図表参照）

平成24年度の学園財務状況を見ると、資産総額は396億5,000万円で平成20年度の368億4,500万円より28億500万円増加しています。5年間の推移として見ても、毎年着実な増加が確認できます。平成20年度と平成24年度の比較内訳は、投資した資金を長期間にわたって回収しなければならない「有形固定資産」が21億3,400万円増加の207億6,000万円に対し、主として金融資産である「その他の固定資産」は8億4,900万円減少の134億900万円となりました。金融資産のうち、将来の事業財源となる「第2号基本金引当資産」は取崩しにより減少しましたが、奨学研究基金の「第3号基本金引当資産」等が着実に増加しています。「流動資産」は、平成24年度が54億8,000万円で平成20年度に比し15億1,900万円増加しました。「現金預金」もほぼ同額の増加にとどまっています。また、減価償却累計額に対する施設設備維持引当特定資産の割合は平成20年度の82.3%から平成24年度には65.7%へと減少しています。

負債総額は、平成24年度が71億1,300万円で平成20年度より7億3,000万円増加しています。資産総額との比率では、一時減少していたものの、再び以前の水準に戻っていません（総負債比率17.3%→17.9%）。退職給与引当資産額は19億3,600万円で退職給与引当資産率（退職給与引当特定資産/退職給与引当金）は67.6%となり、同規模大学法人の平均水準（63.7%）、医療法人を除いた全国平均水準（66.1%）をと

もに上回っています。また、負債総額のうち長期借入金日本私立学校振興・共済事業団から借り入れた校舎建設資金で、毎年着実に返済・減少しておりますが、平成24年度に新大学・短期大学棟（渋谷）建設資金として新たに10億円を借り入れました。

基本金は、平成24年度は334億1,100万円で平成20年度の313億1,800万円より20億9,300万円の増加となりました。

消費収支差額（繰越消費支出超過額）は、平成24年度は平成20年度に比し1,800万円増加の8億7,400万円となり、総資金に占める割合（消費収支差額構成比率）は△2.2%で以前の水準に戻っています。これと同時に、自己資金（基本金+消費収支差額）も平成20年度は304億6,200万円であったのが平成24年度は325億3,700万円となり、20億7,500万円増加しています。自己資金構成比率（自己資金/総資金）は82.7%から82.1%へと同じ水準で推移しています。

以上

III 別添資料

1 事業活動別収支計算書

資金収支計算書総括表

⇒

事業活動別収支計算書

(収入の部)		(千円)		
科 目	決算額	予算比	執行率	区分
学生生徒等納付金収入	6,219,110	14,471	99.8%	A
手数料収入	186,732	△ 29,954	119.1%	A
寄付金収入	114,222	19,478	85.4%	
特別寄付金収入	67,141			A
特別寄付金収入	45,081			B
特別寄付金収入	0			C
一般寄付金収入	2,000			A
補助金収入	993,534	△ 5,693	100.6%	
国庫補助金収入	411,635			
経常費補助金補助金収入	406,514			A
その他国庫補助金収入	0			A
その他国庫補助金収入	5,121			B
地方公共団体補助金収入	581,899			
経常費補助金収入	550,512			A
経常費補助金収入	263			B
その他地方公共団体補助金収入	24,636			A
その他地方公共団体補助金収入	6,488			B
資産運用収入	91,301	△ 3,704	104.2%	A
資産売却収入	0	0		
不動産売却収入	0			B
有価証券売却収入	0			C
その他資産売却収入	0			C
事業収入	117,192	△ 4,113	103.6%	A
雑収入	206,874	△ 7,622	103.8%	A
借入金等収入	1,000,000	0		C
前受金収入	1,315,939	△ 251,454	123.6%	A
その他の収入	3,899,412	20,666	99.5%	
前期末未収入金	144,877			A
前期末未収入金	6,332			B
引当特定資産からの繰入収入	1,837,710			C
その他の収入	1,910,493			C
資金収入調整勘定	△ 1,397,203	△ 14,828	98.9%	
期末未収入金	△ 165,337			A
期末未収入金	△ 9,184			B
前期末前受金	△ 1,222,682			A
前年度繰越支払資金	5,066,164			
収入の部合計	17,813,277	△ 262,753	101.5%	

(支出の部)		(千円)		
科 目	決算額	予算比	執行率	区分
人件費支出	4,776,864	△ 5,066	100.1%	A
教育研究経費支出	1,306,864	61,867	95.5%	A
管理経費支出	497,143	65,044	88.4%	A
借入金等利息支出	26,449	0	100.0%	A
借入金等返済支出	138,870	0	100.0%	C
施設関係支出	2,846,610	21,176	99.3%	B
設備関係支出	207,884	35,841	85.3%	B
資産運用支出	651,049	△ 1,965	100.3%	C
その他の支出	2,229,688	57,651	97.5%	
前期末未払金支払支出	195,297			A
前期末未払金支払支出	67,641			B
前払金支払支出	48,161			A
その他支払支出	1,918,589			C
資金支出調整勘定	△ 114,826	△ 4,440	96.3%	
期末未払金	△ 62,684			A
期末未払金	0			B
前期末前払金	△ 52,142			A
その他	0			C
予備費		50,000	0.0%	
次年度繰越支払資金	5,246,682	△ 542,861	111.5%	
支出の部合計	17,813,277	△ 262,753	101.5%	

事業活動のキャッシュフロー		(千円)
A 教育研究活動のキャッシュフロー		
学生生徒等納付金収入		6,219,110
手数料収入		186,732
特別寄付金収入		67,141
一般寄付金収入		2,000
国庫経常費補助金収入		406,514
地方公共団体経常費補助金収入		575,148
資産運用収入		91,301
事業収入		117,192
雑収入		206,874
前受金収入		1,315,939
前期末未収入金収入		144,877
期末未収入金収入		△ 165,337
前期末前受金		△ 1,222,682
小 計 ①		7,944,809
人件費支出		4,776,864
教育研究経費支出		1,306,864
管理経費支出		497,143
借入金等利息支出		26,449
小 計 (調整勘定等を除く)		6,607,320
前期末未払金支払支出		195,297
期末未払金		△ 62,684
前払金支払支出		48,161
前期末前払金支払支出		△ 52,142
小 計 ②		6,735,952
①-② 教育研究活動のキャッシュフロー (a)		1,208,857
B 施設等整備活動のキャッシュフロー		
特別寄付金収入		45,081
その他の国庫・地方公共団体補助金収入		11,872
不動産売却収入		0
前期末未収入金収入		6,332
期末未収入金収入		△ 9,184
小 計 ①		54,101
施設関係支出		2,846,610
設備関係支出		207,884
小 計 (調整勘定等を除く)		3,054,494
前期末未払支払支出		67,641
期末未払金		0
小 計 ②		3,122,135
①-② 施設等整備活動のキャッシュフロー (b)		△ 3,068,034
事業活動のキャッシュフロー (a+b)		△ 1,859,177

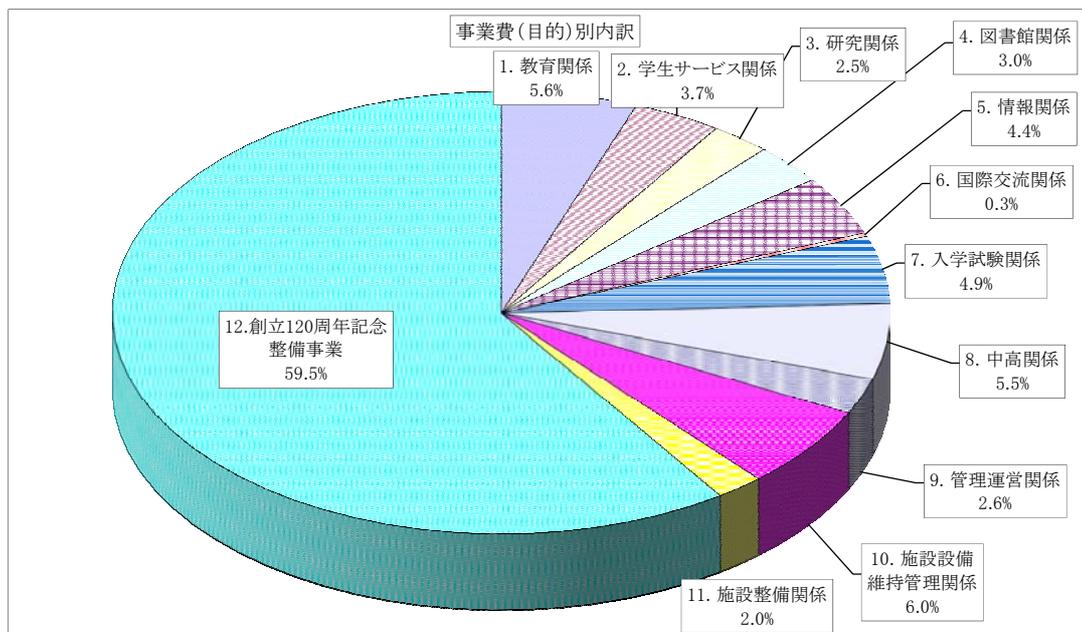
財務活動のキャッシュフロー		(千円)
C 財務活動のキャッシュフロー		
特別寄付金収入(奨学基金補充)		0
有価証券売却収入		0
その他資産売却収入		0
借入金等収入		1,000,000
引当特定資産からの繰入収入		1,837,710
その他の収入		1,910,493
小 計		4,748,203
借入金等返済支出		138,870
資産運用支出		651,049
その他の支払支出		1,918,589
小 計		2,708,508
財務活動のキャッシュフロー (c)		2,039,695
繰越支払資金の増減額 (a+b+c)		180,518
前年度繰越支払資金		5,066,164
次年度繰越支払資金		5,246,682

※教育研究経費支出、管理経費支出、設備関係支出、施設関係支出の事業費目的別内訳は次ページに記載。

事業費(目的別)内訳

(単位:千円)

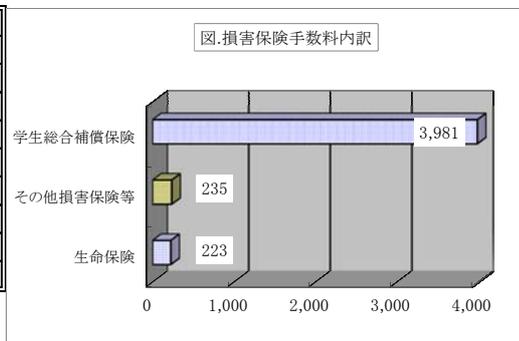
内 訳	決算額	内 訳	決算額
1. 教育関係 学部学科等正課教育、生涯教育・社会貢献、FD、教育事務関係等	5.6 % 273,950	7. 入学試験関係 学生募集、入学試験実施、入学事務関係、入試広報等	4.9 % 239,672
2. 学生サービス関係 課外活動、奨学金、健康管理、福利厚生、学生会館運営、就職、学生事務関係等	3.7 % 178,174	8. 中高関係 正課教育、個人研究費、給付奨学金、福利厚生、教育事務関係等	5.5 % 267,427
3. 研究関係 個人研究費、研究旅費、プロジェクト研究所、紀要刊行、国内外研修等	2.5 % 120,813	9. 管理運営関係 募金、総務、財務、総合企画、SD研修、管理事務関係及び派遣労働等	2.6 % 128,628
4. 図書館関係 図書館資料、図書館設備、図書館事務関係等	3.0 % 143,765	10. 施設設備維持管理関係 公共料金、損害保険料、公租公課、施設維持管理(大坂上、神明、渋谷)関係等	6.0 % 293,665
5. 情報関係 情報投資(図書館を除く)、情報関係事務等	4.4 % 213,100	11. 施設整備関係 事業報告書「施設設備の改修・更新等」参照	2.0 % 96,150
6. 国際交流関係 交換留学、国際交流会館運営、国際交流事務関係等	0.3 % 12,606	12. 創立120周年記念整備事業 事業報告書「創立120周年整備事業の推進」参照	59.5 % 2,890,551
		合 計	100.0 % 4,858,501
		(*教育研究経費+管理経費+施設・設備関係支出)	



5 収益事業計算書総括表

[収益事業会計] 損益計算書(総括表) (単位:千円) [図表 損益計算書] (単位:千円)

科 目	本年度	前年度	増 減
損害保険手数料	4,438	7,322	△ 2,884
営業損益	1,162	1,570	△ 408
一般管理費			
営業利益	3,276	5,752	△ 2,476
営業外収益	3	4	△ 1
経常利益	3,278	5,756	△ 2,478
一般会計繰入金支出(寄付金)	2,500	4,800	△ 2,300
税引前当期利益	778	956	△ 178
法人税等充当金繰入額	386	600	△ 214
当期純利益	392	356	36



貸借対照表(総括表) (単位:千円)

科 目	本年度末	前年度末	増 減
[資産の部]			
流動資産	30,216	32,900	△ 2,684
資産の部合計	30,216	32,900	△ 2,684
[負債の部]			
流動負債	22,198	23,275	△ 1,077
負債の部合計	22,198	23,275	△ 1,077
[純資産の部]			
出資金	1,000	1,000	0
繰越利益剰余金	7,018	8,625	△ 1,607
純資産の部合計	8,018	9,625	△ 1,607
負債・純資産の部合計	30,216	32,900	△ 2,684

6 部門別消費収支計算書

※表示金額は全て千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しないことがある。

[消費収入の部]

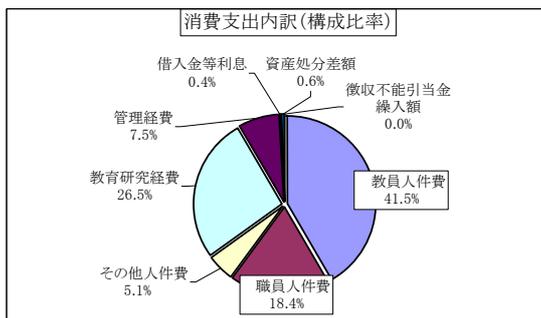
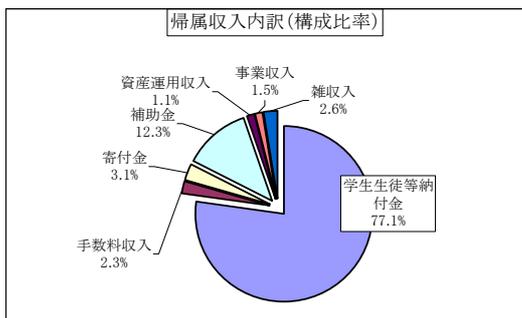
(単位:千円)

科目	法人本部	構成比	大学	構成比	短期大学	構成比	中高	構成比	合計	構成比
学生生徒等納付金	0	0.0	4,273,206	84.1	606,195	76.6	1,339,709	62.8	6,219,110	77.1
手数料収入	0	0.0	150,753	3.0	10,309	1.3	25,669	1.2	186,732	2.3
寄付金	0	0.0	153,558	3.0	19,164	2.4	78,258	3.7	250,980	3.1
補助金	0	0.0	304,780	6.0	102,110	12.9	586,644	27.5	993,534	12.3
資産運用収入	12,038	20.1	41,543	0.8	23,878	3.0	13,841	0.6	91,300	1.1
事業収入	34,941	58.4	48,842	1.0	25,090	3.2	8,318	0.4	117,192	1.5
雑収入	12,898	21.5	107,926	2.1	4,370	0.6	81,681	3.8	206,874	2.6
帰属収入合計	59,878	100.0	5,080,609	100.0	791,117	100.0	2,134,119	100.0	8,065,722	100.0
基本金組入額合計	△ 2,146	-3.6	△ 1,004,540	-19.8	△ 151,549	-19.2	△ 188,501	-8.8	△ 1,346,736	-16.7
消費収入の部合計	57,732		4,076,069		639,568		1,945,618		6,718,986	

[消費支出の部]

(単位:千円)

科目	法人本部	構成比	大学	構成比	短期大学	構成比	中高	構成比	合計	構成比
人件費	317,503	80.6	2,535,720	63.5	647,155	60.7	1,310,954	67.3	4,811,332	65.0
教員人件費	0	0.0	1,633,520	40.9	392,373	36.8	1,047,357	53.7	3,073,250	41.5
職員人件費	235,430	59.8	795,769	19.9	217,076	20.4	109,298	5.6	1,357,572	18.4
其他人件費	82,073	20.8	106,432	2.7	37,707	3.5	154,299	7.9	380,510	5.1
教育研究経費	0	0.0	1,114,363	27.9	310,925	29.2	537,150	27.6	1,962,438	26.5
管理経費	76,215	19.4	317,201	8.0	79,367	7.4	80,096	4.1	552,879	7.5
借入金等利息	0	0.0	6,288	0.2	0	0.0	20,161	1.0	26,449	0.4
資産処分差額	12	0.0	16,211	0.4	27,674	2.6	386	0.0	44,283	0.6
徴収不能引当金繰入額	0	0.0	0	0.0	293	0.0	0	0.0	293	0.0
消費支出の部合計	393,730	100.0	3,989,783	100.0	1,065,413	100.0	1,948,747	100.0	7,397,673	100.0
当年度消費収支差額	△ 335,998		86,286		△ 425,845		△ 3,129		△ 678,687	
当年度帰属収支差額	△ 333,852		1,090,826		△ 274,296		185,372		668,049	



[財務比率比較表]

財務比率区分		学園	A法人	B法人	C法人	D法人	同規模法人平均
1	人件費比率 人件費 / 帰属収入	59.6	52.1	53.9	58.9	60.4	51.6
2	人件費依存率 人件費 / 学生生徒等納付金	77.4	68.3	67.9	76.2	76.0	80.2
3	教育研究経費比率 教育研究経費 / 帰属収入	24.3	28.1	27.2	33.7	23.7	31.5
4	帰属収支差額比率 帰属収入 - 消費支出 / 帰属収入	8.3	10.4	11.1	1.7	7.9	5.1
5	消費収支比率 消費支出 / 消費収入	110.1	95.7	95.0	101.7	96.1	107.7
6	学生生徒等納付金比率 学生生徒等納付金 / 帰属収入	77.1	76.2	79.4	77.3	79.5	64.4
□	教育研究経費構成比率 教育研究経費 / 消費支出	26.5	31.3	30.5	34.3	25.8	
□	負債償還比率 借入金等返済 + 借入金等利息 / 帰属収入	2.0	4.1	3.3	0.9	4.2	

(注) 本学以外の数値は、平成23年度首都圏所在女子大学法人の数値。

7 消費収支・貸借対照表の推移表

※表示金額は全て百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しないことがある。

1 消費収支の推移表

(単位 百万円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
学生生徒等納付金	6,385	6,460	6,545	6,370	6,219
手数料	173	170	168	167	187
寄付金	107	90	93	204	251
補助金	1,008	1,067	1,072	1,007	994
その他の収入	562	657	589	419	415
帰属収入合計	8,235	8,444	8,467	8,167	8,066
基本金組入額	△ 554	△ 178	△ 201	△ 367	△ 1,347
消費収入の部合計	7,681	8,266	8,266	7,800	6,719
人件費	5,088	5,415	5,135	4,754	4,811
教育研究経費	1,853	1,879	1,924	2,190	1,962
(内、減価償却額)	(657)	(653)	(636)	(621)	(667)
管理経費	509	535	627	597	553
(内、減価償却額)	(60)	(57)	(54)	(52)	(56)
借入金等利息	37	35	32	29	26
その他の支出	46	49	213	259	45
消費支出の部合計	7,533	7,913	7,931	7,829	7,398
消費収支差額	148	353	335	△ 29	△ 679
帰属収支差額	702	531	536	338	668

2 貸借対照表の推移表

(単位 百万円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
固定資産	32,884	32,906	33,071	32,936	34,170
有形固定資産	18,626	18,505	18,181	18,493	20,760
土地	2,705	2,705	2,705	2,705	2,705
建物	10,890	10,675	10,141	10,597	10,207
その他	5,031	5,125	5,335	5,191	7,848
その他の固定資産	14,258	14,401	14,890	14,443	13,409
長期有価証券	3	10	320	620	920
特定資産	11,471	11,491	11,508	10,947	10,391
(内、退職給与引当特定資産)	(1,936)	(1,936)	(1,936)	(1,936)	(1,936)
(内、施設備維持引当特定資産)	(9,099)	(9,101)	(9,102)	(8,559)	(8,002)
第2号基本金引当資産	1,950	2,050	2,200	2,000	1,050
第3号基本金引当資産	720	740	760	780	930
その他	114	110	102	96	119
流動資産	3,961	4,868	5,023	5,270	5,480
現金預金	3,720	4,522	4,705	5,066	5,247
短期有価証券	0	0	0	0	0
その他	241	346	318	204	234
資産の部合計	36,845	37,774	38,094	38,206	39,650
固定負債	4,447	4,813	4,678	4,397	5,223
長期借入金	1,655	1,516	1,378	1,239	2,100
退職給与引当金	2,725	2,892	2,893	2,828	2,862
その他	67	405	407	330	261
流動負債	1,936	1,967	1,886	1,940	1,890
短期借入金	139	139	139	139	139
前受金	1,385	1,383	1,252	1,223	1,316
その他	412	445	495	578	435
負債の部合計	6,383	6,780	6,564	6,337	7,113
第1号基本金	28,021	28,078	28,109	28,657	30,804
第2号基本金	1,950	2,050	2,200	2,000	1,050
第3号基本金	720	740	760	780	930
その他	628	628	628	628	628
基本金の部合計	31,318	31,496	31,697	32,065	33,411
消費収支差額の部合計	△ 856	△ 502	△ 167	△ 196	△ 874
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	36,845	37,774	38,094	38,206	39,650

注記

減価償却額の累計額の合計額	11,053	11,202	11,464	11,512	12,178
減価償却資産取得価額	23,138	23,060	22,727	23,187	23,367
基本金未組入額	1,661	1,631	1,538	1,352	2,165

8 図表

